

新エネルギー政策について

生活環境文化部
産業経済労働部

1 新エネルギー政策の推進

「地球温暖化対策の加速」、「多様で豊富な新エネルギーのポテンシャル」、「低炭素・省エネ型社会システムへの移行」といった背景を踏まえて、新エネルギー政策をひとつの大きな柱として推進する。

新エネルギー政策の推進にあたっては、地球環境保全の観点から新エネルギーの導入を促進するとともに、新エネルギー産業の創出・育成を目指し、暮らしと産業に根付いた、秋田スタイルの構築を進めることとする。

2 平成22年度の主な取組

風力、太陽光、小水力、バイオマスなどの新エネルギーの導入を促進し、導入や事業化に当たっての支援を行う。

直流グリッドの技術開発のための実証や次世代自動車の走行実証試験の誘致など、新エネルギー関連の社会実験に取り組む。

新エネルギー産業戦略会議を設け、中長期的な視点から、本県の新エネルギー関連産業を振興させていくための戦略を策定する。

3 秋田の目指す姿

本県のポテンシャルを活かし、県内各地域の特性に応じた新エネルギーの導入を進めていくことで、低炭素社会づくりの先進県、トップランナーとしての地位を築いていく。

新エネルギーの導入や活用に関連する産業はすそ野が広く、技術型産業のみならず、農業から観光サービスまで幅広い産業への経済波及と雇用創出が図られる。

本県の豊富な資源を生かし、グリーン電力証書など、環境価値の販売が行われている。